

令和6年度のスケジュール及び議事内容

《第5期計画(令和4年度～令和8年度)について》

昨年度は令和4年度に策定した第5期計画の「中間見直し」を行い、令和6年度より「再スタート」をすることとなりました。

区計画・・・「若葉区支え合いのまち推進計画」(パンフレット)
 市計画・・・「支え合いのまち千葉 推進計画」(冊子)
 広報誌・・・「しあわせのまち若葉」(プリント)

中間見直しでは、令和4年度に策定時は未設定であった「具体的な取組み」「重点取組項目」を各社協地区部会エリアで選定しました。

令和6年度からは、各社協地区部会エリアで作成した年次計画表(令和6年度～令和8年度)を基に、年度毎に進捗状況を把握しながら取組を推進していきます。

《3つの「若葉区全体の統一した試み(若葉区共通)」について》

また、中間見直しでは、独自に「若葉区全体の統一した試み(若葉区共通)」を設けています。この試みは推進協議会が中心となり進めていきますが、各地区部会エリアの取組にも反映をさせていきます。

(1)安心カード配布と緊急通報システムの利用促進

★取組内容(案)

- ・若葉区民生委員児童委員協議会に安心カードの関するアンケート調査を実施
- ・民生委員が毎年実施している高齢者実態調査に合わせて、制度の利用を促す
- ・社協・自治会の広報・回覧にて周知を進める

(2)オンライン会議の普及・啓発

★取組内容(案)

- ・本会議のオンライン開催の試み。推進協議会だよりのデジタル化
- ・オンラインの専門家に講師を依頼し講演会を開催
- ・行政の支援を活用(町内自治会デジタル活用出前講座、研修会)
- ・大学・民間企業(NTT ドコモ J:COM 等)とのタイアップ

(3)各地区部会エリアの連携(好事例等の情報交換)

★取組内容(案)

<若葉区の主な課題>

- ・近隣同士の見守り、支え合い
- ・担い手不足
- ・地域活動の見える化
- ・防災、防犯対策
- 等々



上記の課題からピックアップしたテーマを主題に、推進協議会開催毎に事例紹介を行う(若葉区内限らず、他区の事例も参照)

《今年度の推進協議会での具体的な活動、議事内容等》

① 推進協だより28号の配布

- ➡R6. 6月より実施。区内公共施設(市民センター、公民館、図書館等)配架中。
自治会、社協、老人クラブ連合会等に配布中。

② 中間見直し時の市パブリックコメント、千葉市社会福祉審議会専門分科会における意見

- ➡ Q.「基本方針」を「仕組み」として用語使用しているのは何故か？
A. 第一期計画時より、住民により親しみやすい用語として若葉区独自で使用している。
- Q. 社協地区部会未設置エリアについての地域活動の状況は？
A. 自治会や民生委員等により地域活動は行われている。今後、個別で推進計画の周知を進めて行く。

③ オンラインを利用した会議の開催(ZOOMのお試し利用)

- ➡R6. 11月開催の第2回推進協議会で実施予定。

④ 安心カードの民生委員調査報告

- ➡現在調査実施中。R6. 11月開催の第2回推進協議会で報告と今後の取組の検討予定。

⑤ 好事例等の事例紹介

➡推進協毎で事例紹介を実施予定(好事例のみに限らず、現在課題となっている事例、他の地区と共有を図りたい事例等、テーマは柔軟に選定)。

⑥ 講演会の開催

➡R7. 3月開催の第3回推進協議会で実施予定(推進協議会の周知・広報を図る目的)。

《令和6年度のスケジュール表》

令和6年 6月	○推進協だより28号の配布 ○社協地区部会へR5取組状況等の調査を依頼 ○第一回・運営企画委員会開催【6/26】
7月	◎第一回・推進協議会開催【7/17】
8月	○社協地区部会からR5取組状況等の調査の回収 ○R5取組状況等の調査を地域福祉課に提出
9月	
10月	○第二回・運営企画委員会
11月	◎第二回・推進協議会 ・オンラインのお試し利用 ・安心カード利用調査の報告 ・好事例の紹介(未定)
12月	
令和7年 1月	
2月	○第三回・運営企画委員会
3月	◎第三回・推進協議会 ・講演会の開催(第3回会議に合わせて開催を企画)